

電子添文



(01)04562191603096

取扱説明書

保証書付

シチズン上腕式血圧計

CHUC558



- ご使用前に本書を必ずお読みください。
- 本書は保証書を兼ねています。紛失しないよう大切に保管してください。
- ご使用中は必ず本書をお手元に置いてください。
- 取扱説明書および電子化された医療機器添付文書に従わない使用がなされた場合および勝手に何らかの修理、改造、分解、再調整がなされた場合について、製造販売業者は一切の責任を負うことができませんのでご注意ください。
- 本製品の使用目的は、健康管理のため、収縮期(最高)血圧及び拡張期(最低)血圧を測定することです。

1. 本体および付属品

以下の物がそろっているかご確認ください。

- 本体 表示部の透明シールをはがしてお使いください。
- カフ(腕帶) 型式: SCN-011D



- 単3形アルカリ乾電池4本(モニター用)
- 取扱説明書/保証書

2. 安全上のお願い

ご使用の前に、この「安全上のお願い」をよくお読みください。

△ 警告 人が死亡または重傷を負う可能性が想定される場合

△ 注意 人が傷害を負ったり、物的損害*の発生する可能性が想定される場合

*物的損害とは、家屋、家財および家畜、ペットにかかる拡大損害を示します。

! 強制 必ず実行していただく「強制」内容です。

! 禁止 してはいけない「禁止」内容です。

△ 警告

測定部位の血流が少ない方、血管脈の弱い方、不整脈の頻度の高い方は測定できないことがあります。その判断は医師によります。使用前に必ず医師に相談してください。

医師の指導を受けてご自身で測る場合があります。医師の指示に従って正しく測定しましょう。

測定結果の自己判断、および治療は危険です。

必ず医師の指導に従ってください。

→ 自己判断は、病気の悪化につながるおそれがあります。

心臓疾患、その他循環器疾患、重度の血行障害のある方、ペースメーカーをご使用の方や乳腺切除した方は、医師の指導に従ってください。

→ 体調不良をおこすおそれがあります。

電池の液が目に入ったり、皮膚に付着したときは、すぐに多量の水で洗い流し、医師の治療を受けてください。

→ けがなどの原因になります。

傷などの未治癒の腕にカフ(腕帶)を巻かないでください。

→ 症状を悪化させるおそれがあります。

点滴静脈注射や輸血をおこなっている腕にカフ(腕帶)を巻かないでください。

→ けがや事故をおこすおそれがあります。

電気メスなど電気手術器やMRI、CTスキャナーなど他の医療機器がある場所で使わないでください。

→ 事故や誤作動の原因になります。

病院内の麻酔ガスなど可燃性ガスの近くで使用しないでください。

→ 引火の可能性があります。

△ 警告

病院内の高圧酸素室や酸素テント内など高濃度酸素下では使用しないでください。

→ 発火の可能性があります。

乳幼児の手の届くところに保管しないでください。

→ エアホースプラグや乾電池など小さい部品を飲み込んだり、エアホースが首に絡またりして、窒息や事故、けがの原因になります。

分解・修理・改造をしないでください。

→ 事故やけがのおそれや、本体が故障する原因になります。

CHUC558は電磁妨害(EMD)に関して、特別な注意が必要です。必ずEMD技術資料に記載されたEMD情報にもとづいて使用してください。

! 携帯および移動無線周波(RF)通信機器により、CHUC558は影響を受けることがありますので、30cm以上離して使用してください。

! CHUC558は、他の機器に密着させたり、重ねた状態で使用しないでください。
! アクセサリー/オプション品は、弊社の指定品を使用してください。指定品以外のアクセサリー/オプション品を使用すると電磁放射波(エミッション)が増加したり妨害に対するイミュニティが低下してしまうことがあります。

△ 注意

気温40°C以上または10°C以下の環境に血圧計を保管した場合は、使用環境範囲内の気温に2時間以上置いてからご使用ください。

→ 誤作動の原因になります。

乳幼児や意思表示ができない方へのご使用はおやめください。

→ 事故やけがの原因になります。

下記の状態や症状をお持ちの方は、医師の指導に従ってご使用ください。

一般的な不整脈(心房性・心室性期外収縮、心房細動など)

! 動脈硬化症・かん水流不良・糖尿病・腎臓疾患
! 妊娠中や妊娠性高血圧腎症(妊娠中毒症)
! 乳腺切除した方・血管内挿管や動脈シャントのある方
! 未成年
→ 正しく測定できないことがあります。

同梱のカフ(腕帶)以外は使用しないでください。

→ 誤測定や誤作動の原因になります。

他の医療機器と併用しないでください。

→ 誤作動の原因になります。

カフ(腕帶)を巻いた側の腕や手に装着した医療機器がある場合、カフ(腕帶)の加圧によって医療機器の機能に一時的な影響をおよぼすおそれがあります。

長期的な血流障害などを起こさないように腕の状態を確認し、異常の発生を感じたときは直ちに使用を中止してください。

→ 事故やけがの原因になります。

血圧測定以外に使用しないでください。

→ 事故やけがの原因になります。

古い電池と新しい電池、種類のちがう電池を同時に使用しないでください。

! 電池の+/-の向きを間違えないようにしてください。
→ 漏液、発熱、破裂などを起こし、本体が破損する原因になります。

本体に無理な力を加えたり、落としたりしないでください。

→ 故障の原因になります。

本製品は在宅での自己血圧測定に使用するものです。

! 不特定多数の被験者が対象となる医療機関・公共の場所で使用しないでください。

製品に表示されているシンボルの意味

安全にお使いいただくため、取扱説明書を必ずお読みください。

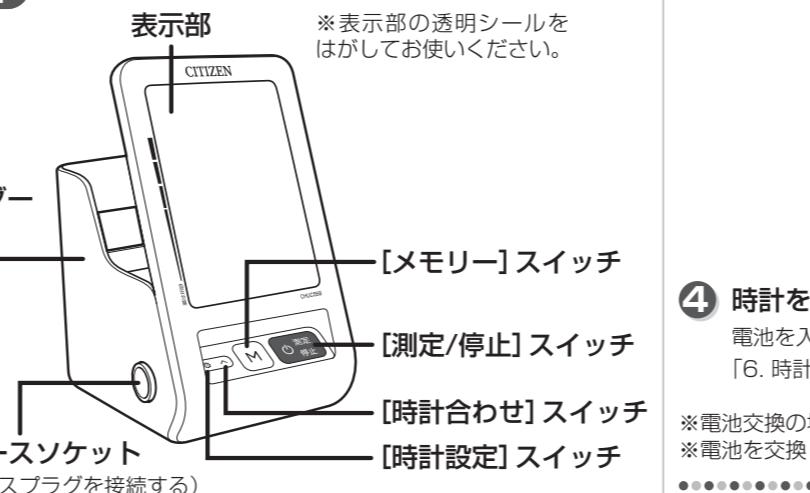


3. 測定時の注意点

- 測定前に5~6回深呼吸をし、5分以上安静にしてから測定してください。緊張時や、精神状態が不安定なときは、血圧が安定しません。
- 睡眠不足や便秘のとき、または運動や食事の後でも血圧は高くなります。
- 飲酒の後や入浴直後には測定をおこなわないでください。
- 尿意や便意があるときは、排尿や排便をすませてから測定してください。
- 20°C前後の室温で測定してください。寒さは血圧を上昇させます。
- コーヒーや紅茶などを飲んだり喫煙した直後は、正しい値が得られません。
- 連続して測定をおこなわないでください。上腕がうっ血して正しい値が得られません。必ず間隔(1分以上)をあけてから測定してください。
- 正しい姿勢で安静にして測定してください。カフ(腕帶)を心臓の高さに保ち、腕を動かさないで話をしないでください。正しい姿勢が難しい場合はいつも同じ姿勢で測定してください。
- エアホースを折り曲げた状態で使用しないでください。カフ(腕帶)から空気が抜けず、血流障害を起こすおそれがあります。
- 血圧は長期のデータを見ることが大切です。お薬(血圧を下げる薬等)を服用した時間も考慮して、一日のうちで最も安定した状態が保てる時間帯を選んで、毎日できるだけ同じ時刻に測定しましょう。
- 測定中に体に異常を感じたり、気分が悪くなったりした場合には、使用を中断して医師の指導を受けてください。
- 引火の可能性があります。

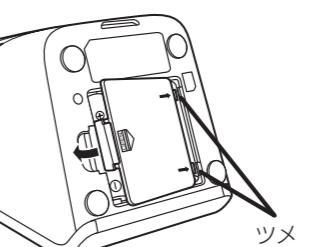
4. 各部のなまえと機能

本体



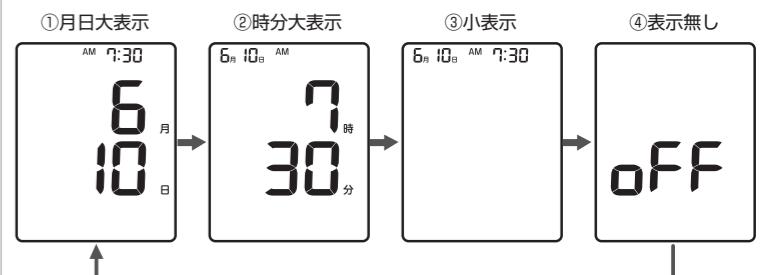
③ 電池カバーを閉めます

ツメをくぼみに合わせ、「カチッ」と音がするまで電池カバーを閉めます。



⑦ ▲ を押して時計の表示方法を選びます

▲ を押すたびに、時計の表示が順々に切り替わります。お好みの時計の表示方法を選択します。



■ 時計を合わせ直す場合

設定を最後まで終了させた状態で、▲を長く(1秒以上)押してください。画面に「西暦年」が点滅しますので、「6. 時計を合わせましょう」の手順①から操作してください。

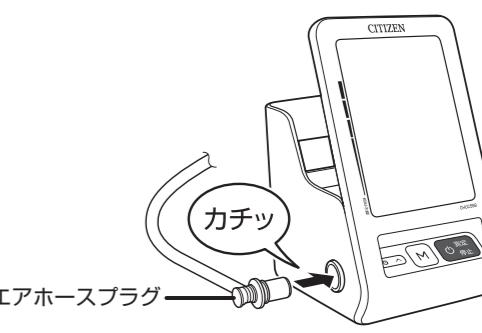
7. カフ(腕帶)を巻きましょう

○カフ(腕帶)は素肌、もしくは薄い肌着の上から巻いてください。

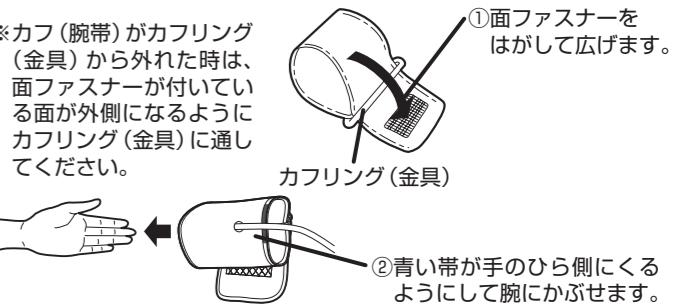
○厚い上着を着ている場合は、脱いでからカフ(腕帶)を巻いてください。また、衣服などをまくり上げると上腕部が圧迫されて正しく測定できない場合があります。

○腕周囲が22cm未満の方、32cmを超えた方が測定した場合、正しく血圧を測定できない場合があります。

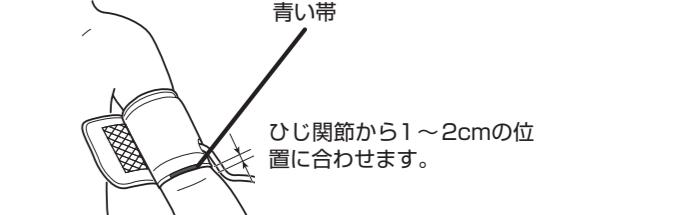
① エアホースプラグをカチッと音がするまで本体に差し込みます



② カフ(腕帶)を左腕に巻きます



③ カフ(腕帶)の青い帯を腕の中心に合わせます



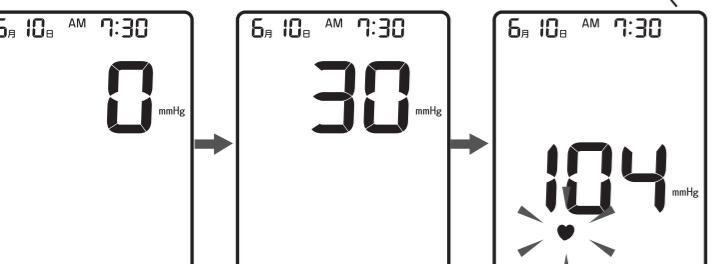
④ カフ(腕帶)を腕にぴったり巻きつけ、面ファスナーで固定します



8. 測定しましょう

① **測定/停止** を押して測定を開始します

全点灯表示時のマークは、電池交換のお知らせではありません。



●脈拍を感知すると測定マークが点滅します。

※測定を止めるとき、および強い圧迫感などの異常を感じたときは、[測定/停止]スイッチを押してください。

[測定/停止]スイッチを押しても空気が抜けない場合は、本体からエアホースプラグを抜き、腕からカフ(腕帶)を外してください。

【マニュアル加圧】

● [測定/停止]スイッチを押し続け、停止したい(最高血圧より約40mmHg高い)加圧値でスイッチを離すと、その圧力で加圧を停止させることができます。加圧上限値は280mmHgです。

② 測定結果が表示されます



血圧分類マーク

※血圧分類マークは「10.マークについて」を参照してください。
※測定結果は自動的に記録されます。
※体動マークが表示された場合は平均値には計算されません。
※測定結果にマークが表示された場合は、「10.マークについて」を参照してください。

③ 測定後、**測定/停止** を押して測定を終了し、カフ(腕帶)をカフホルダーに収納します

※押しお忘れても、約3分後に自動的に測定が終了します。

保証規定

つぎのような場合には保証期間内でも有料修理になります。

- 誤ったご使用またはお取扱いによる故障または損傷。
- 保管上の不備によるもの、および使用者の責に帰す認められる故障または損傷。
- 火災、地震、水害、異常電圧、指定以外の電源およびその他の大災地変や衝撃などによる故障または損傷。
- 保証書のご提示がない場合。
- 保証書のお買い上げ日、販売店名などの記載に不備がある場合、あるいは字句を書き換えられた場合。
- ご使用後の外装面のキズ、破損、外装部品、付属品、消耗品などの交換。
- お買い上げの販売店にご持参いただく場合の諸費用や弊社にご送付いただく場合の送料などは、お客様の負担となります。
- 保証書の再発行はいたしませんので大切に保管してください。
- 本保証書は日本国内においてのみ有効です。This warranty is valid only in Japan.

保証書

CITIZEN
本書は、お客様が取扱説明書に従って正しく使用したにもかかわらず、万一故障した場合、本保証規定に従ってお買い上げ後1年間は無料修理をおこなうことをお約束するものです。お客様にご記入いただきました本保証書は、保証期間内のサービス活動およびその後の安全点検のために記載内容を利用させていただく場合がございますので、ご了承ください。

型式：CHUC558 お買い上げ日： 年 月 日

ご住所：

お名前：

販売店名および住所：

シチズン・システムズ株式会社

〒188-8511 東京都西東京市田無町6-1-12

0120-88-6295 (お客様相談室)

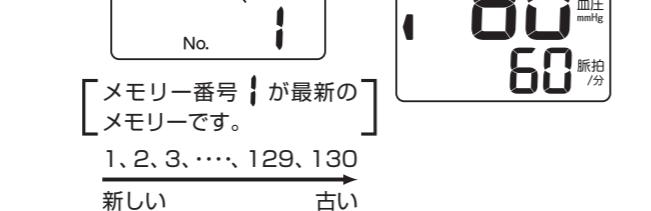
受付時間：10～17時 月～金 (祝祭日、年末年始を除く)

E-mail: support@systems.citizen.co.jp

https://csj.citizen.co.jp

この二次元コードはこの説明書の識別用のものです。

CITIZEN



※ **測定/停止** を押して測定結果の呼び出しを終了します。

ひとつのメモリーを消去したい場合

消去したい測定結果を表示してから、を4秒以上長押しすると、画面に表示された“CL”が点滅します。消去が完了すると点灯に変わりますので、を離してください。メモリー消去中は電池を取り出さないでください。

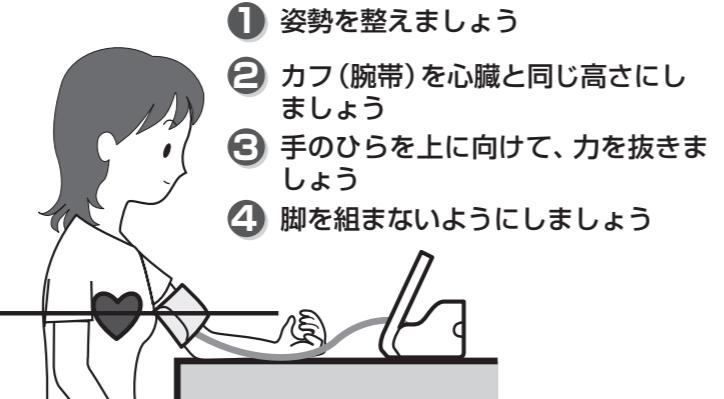
すべてのメモリーを消去したい場合

すべてのメモリーを消去したいときは、測定結果を表示してから、**M**を押した状態のまま、を4秒以上長押しして消去します。消去が完了すると、“ALL CL”が点滅しますので、それぞれのスイッチを離してください。メモリー消去中は電池を取り出さないでください。



正しい姿勢を確認しましょう

血圧は測定するときの姿勢や時刻によって変化します。毎日同じ時刻に、背筋を伸ばし正しい姿勢で、深呼吸をしてリラックスして測りましょう。

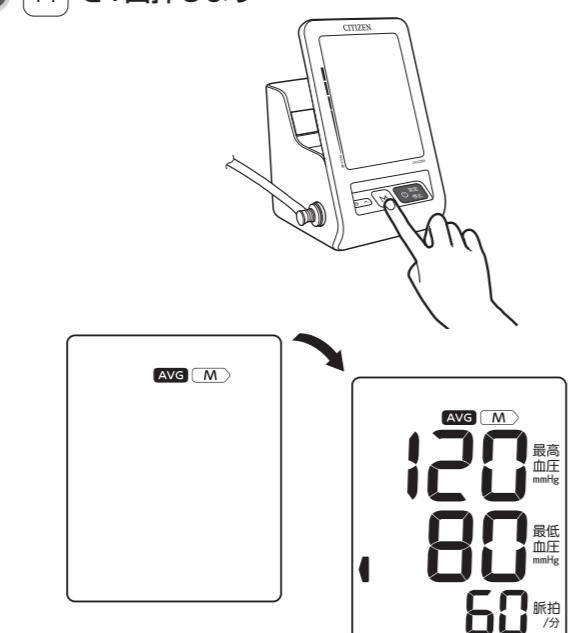


※寝て測る場合は、あお向けになり、手のひらを上にして腕を伸ばし、リラックスします。

9. 測定結果を呼び出しましょう

90回分の測定結果を記録できます。平均値も自動的に計算されますので、日々の健康管理にお役立てください。

① **M** を1回押します



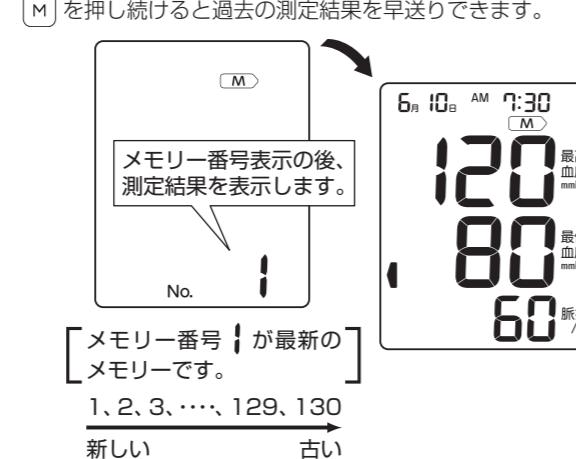
AVG が表示され、最新3回分の平均値を示します。

※3回以上測定結果(体動マーク表示の測定結果は除く)がなければ、平均値は表示されません。
※メモリーがない場合は測定結果は表示されません。

② さらに **M** を押すと過去の測定結果を見ることができます

M を押すたびに、前回、前々回とさかのぼります。

M を押し続けると過去の測定結果を早送りできます。



※ **測定/停止** を押して測定結果の呼び出しを終了します。

ひとつのメモリーを消去したい場合

消去したい測定結果を表示してから、を4秒以上長押しすると、画面に表示された“CL”が点滅します。消去が完了すると点灯に変わりますので、を離してください。メモリー消去中は電池を取り出さないでください。

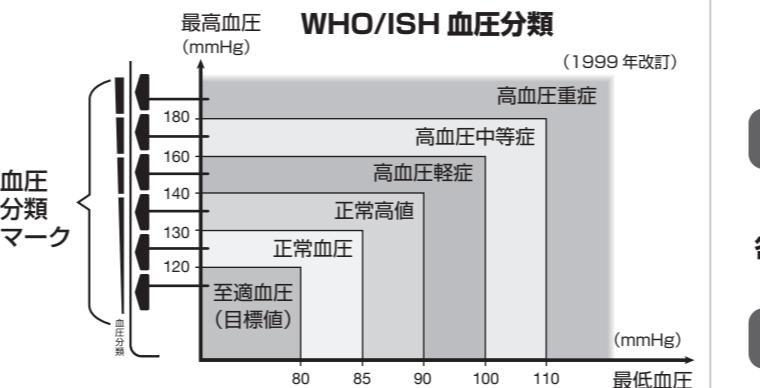
すべてのメモリーを消去したい場合

すべてのメモリーを消去したいときは、測定結果を表示してから、**M**を押した状態のまま、を4秒以上長押しして消去します。消去が完了すると、“ALL CL”が点滅しますので、それぞれのスイッチを離してください。メモリー消去中は電池を取り出さないでください。

10. マークについて

血圧分類マークについて

WHO(世界保健機関)/ISH(国際高血圧学会)の血圧分類での領域にあるかを、6段階の血圧分類マークでお知らせします。



体動マークについて

「体動マーク」は、測定中にからだや腕などが動いて大きな圧力変化を検出した場合に表示されます。

●「体動マーク」が表示された場合は安静にして再測定してください。

●測定中の脈の間隔が大きく変動すると正しく測定できないことがありますので、「脈間隔変動マーク」が表示された場合は安静にして再測定してください。

カフ巻きエラーマークについて

「カフ巻きエラーマーク」は、カフ(腕帶)の巻き方がゆるい場合に表示されます。

●「カフ巻きエラーマーク」が表示された場合はカフ(腕帶)をいったん外し、ぴったり巻きなおして再測定してください。

11. 保管とお手入れのしかた

■直射日光が当たる場所、高温多湿の場所、塩分や硫黄分の多い場所、ほこりの多い場所や水のかかる場所には保管しないでください。

また、水洗いもしないでください。

故障の原因になります。

■しばらく使用しなかったときは、使用前に作動すること(電源が入る、加圧するなど)を確認した後、ご使用ください。

■長期間使用しない場合は、電池を外してください。

電池からの液漏れにより、故障することがあります。

■本体やカフ(腕帶)をアルコール、シンナー、ベンジンなどで絶対に拭かないでください。

本体の材質を傷めるおそれがあります。

■カフ(腕帶)を無理やり曲げたり、引っ張ったりしないでください。

加圧不良の原因になります。

■カフ(腕帶)は洗濯したり、水に濡らしたりしないでください。故障の原因になります。

■本体やカフ(腕帶)がひどく汚れたときは、中性洗剤をしみこませた布で汚れをよく拭き取り、乾いた布で拭いてください。

■血圧計を廃棄するときは、お住まいの自治体のルールにもとづいて正しく処分してください。

12. 血圧Q&A

Q 病院で測ってもらう血圧値と、家で測る血圧値がちがうのはなぜですか？

A 答え 病院では、不安や緊張感から、家庭で測るよりも10～20mmHgほど高くなることがあります。家庭での測定で、普段からご自分の血圧の傾向を知っておくと診察の際に役立ちます。

Q 測るたびに血圧値がちがうのはなぜですか？

A 答え 次のように、さまざまな要因で血圧は変動します。

- 季節、気温
- 体のリズム、体調、姿勢、運動
- 精神状態、ストレス

ストレスや感情の起伏といった精神的な影響も受けやすく、緊張すると高くなり、リラックスすると低くなる傾向にあります。また、正しい姿勢で測定していない場合や、カフ(腕帶)を正しく巻いていない場合にも、変動しやすくなります。

Q 家庭で血圧を測る意味は？

A 答え 家庭ではリラックスした状態で測定できるため、より安定した血圧を測定できるからです。毎日同じ時刻に測定して日々の血圧の変化を記録し、その結果をもとに、かかりつけの医師に相談することをお勧めします。

Q 手首式血圧計の測定値とかなりちがうのはなぜですか？

A 答え 手首式と上腕式の血圧測定値の差は、高血圧症、糖尿病、腎臓病、動脈硬化など動脈の閉塞が生じるような疾患がある方の場合、健常の方より大きな差ができることがあります。運動や入浴直後の測定や正しい姿勢で測定しなかった時なども大きな差ができることがありますので、自分で判断せずに必ず医師の指導に従ってください。

13. 故障かな？と思ったら

修理、サービスに出される前に、次の点をご確認ください。

こんなとき	確認するところ	直しかた
[測定/停止]スイッチを押しても何も表示しない	電池が消耗していないか 電池の \oplus / \ominus の向きが間違っているか	新しい電池と交換してください 電池を正しい向きに入れなおしてください
カフ(腕帶)を正しく巻きなおす	カフ(腕帶)を正しく巻きなおす	カフ(腕帶)を正しく巻きなおす
測定中は安静にしていましたが、脈の極端に弱い方、不整脈のある方は測定できない場合があります	安静にしてもう一度測定してください	安静にしてもう一度測定してください

故障を発見した場合はただちに使用を中止し、分解せず、販売店または弊社お客様相談室にご問合せください。
シチズン・システムズ株式会社 0120-88-6295
お客様相談室 通話料金は無料です。
E-mail: support@systems.citizen.co.jp
<https://csj.citizen.co.jp>

14. エラー表示について

■エラー表示

原因 カフ(腕帶)の巻きかたがゆるすぎます。

対処 カフ(腕帶)を巻きなおす、安静にしてもう一度測定してください。

■エラー表示

原因 カフ(腕帶)が正しく巻かれていなかったため、脈を検出できません。

対処 センサーに圧力がかかる過ぎたため、測定できません。

■エラー表示

原因 測定結果が測定範囲外でした。

対処 カフ(腕帶)を巻きなおす、安静にしてもう一度測定してください。頻繁に表示される場合は、ご自身の健康状態についで医師に相談してください。

■エラー表示

原因 281mmHg以上加圧した。

対処 測定中、自動的に圧力が下がらない場合には、[測定/停止]スイッチを押して測定を中止して、カフ(腕帶)を外してください。

■エラー表示

<